

東北地方太平洋沖地震 被災者・受け入れの提案

2011.03.17

NPO 法人 FUSE (ヒューズ)
代表 依光晃一郎

概要

地震で被災し、避難生活を送っている人を、香美市の「香北青少年の家」に受け入れる。
東北地方では避難生活が長期化する中で、インフラ整備が間に合わず、支援体制が劇的に改善することは見込めない。全国各地で広がっている、被災者の受け入れの取り組みを香美市でも提案する。

受け入れ可能人員・設備（香北青少年の家 香美市香北町吉野 1300）

定員：127名

大浴場・小浴場・洗面所・2段ベッド

検討事項

- 1、受け入れ被災者の決定（多くの被災者からどうやって選ぶか。健康な方しか不可能。）
- 2、受け入れ期間（長期化すれば、資金計画が破綻。当面の1ヶ月で作成。責任を持つ覚悟。）
- 3、被災者の移動手段（被災地から飛行機で高知空港まで来ていただき、バスで香美市へ。）
- 4、資金計画（被災者交通費・食費・電気水道料他。食料等の現物支援を広く呼びかける。）
- 5、運営組織（被災者の日常生活支援 医療体制 行政との連携）

詳細検討案（3月17日現在）

1、受け入れ被災者の決定

龍河洞との縁の深い、龍泉洞のある岩手県岩泉町の町民を優先的に受け入れる。
人選は、先方に依頼。現地の災害ボランティアセンターに。香美市から現地に。

被災範囲（インターネットでの情報 http://detail.chiebukuro.yahoo.co.jp/qa/question_detail/q1357545308）

小本・・・小学校まで浸水、三浦民宿あたりまで全壊、海に近い家は流されている。

中野・・・小本駅、工藤民宿まで浸水。

小成・・・小成トンネルまで浸水。

小本地区の皆さんは岩泉の町民会館、ホテル愛山、温泉ホテルに分かれて避難。

岩手県岩泉町



2、受け入れ期間

当面1ヶ月として、資金計画を作る。

長期化することも十分考えられるが、岩手県に帰れるまで責任をもって対応する。

3、被災者の移動手段

JR 岩泉線が運休のため、代行バスで岩泉町から茂市駅へ。2,210 円

JR 山田線で茂市駅から盛岡駅へ。

盛岡駅から空港バスで、花巻空港へ。1,400 円

花巻空港から、伊丹空港へ。37,400 円

伊丹空港から、高知空港へ。14,500 円

高知空港から、バスで香北青少年の家へ。

4、資金計画

被災者交通費

定価で1人分、片道 55,510 円（岩泉町から高知空港）

宿泊費（電気・水道料・布団・風呂）

定価で一般 790 円（中学生以下 230 円 25 歳未満 400 円）

食費

定価で1日 1,470（朝食 420 円 昼食 480 円 夕食 570 円）

100 人の場合 30 日で計算

定価で、交通費 555 万 1 千円+バス1日レンタル（10 万）

宿泊費 237 万（790 円×100 人×30 日）

食費 441 万（1,470 円×100 人×30 日）

計 1243 万円

できるだけ行政の支援をお願いし、市民の援助も広く呼びかける。

交通費、555 万。飛行機代を安く出来る方法。（団体割引、航空会社と交渉）

宿泊費、237 万。香美市に、実費のみの負担を要請。

食費、441 万。香美市に調理施設の貸出をしてもらい、被災者が調理。

米、野菜などは現物寄付を募る。

5、運営組織

常駐の人材が必要。・・・ボランティアを束ねる人材（県や NPO に要請）

パートタイマーのボランティアも募集。

- ・被災者の日常生活支援
- ・医療体制
- ・行政との連携窓口

5 つの検討事項に目処が立てば、是非実施したい。

施設のご案内

基本生活時間

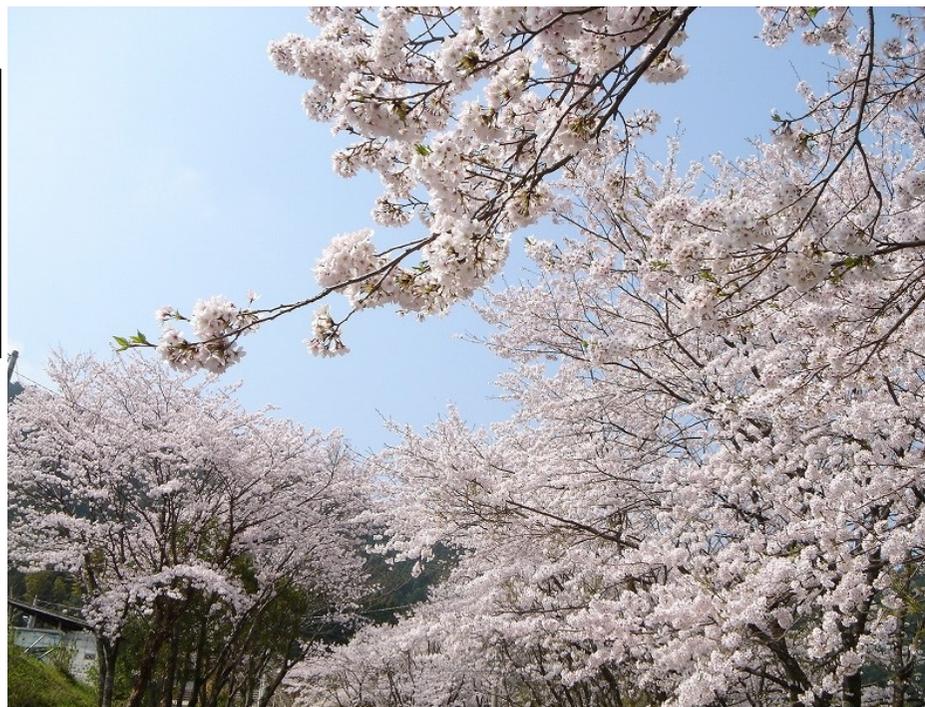
夏時間(4~9月)	生活	冬時間(10~3月)
6:30~	起床	7:00~
7:40~	朝食(1時間)	8:10~
12:00~	昼食(1時間)	12:00~
17:20~	夕食(1時間)	17:00~
~22:30	消灯	~22:30

宿泊施設 定員:127名

本館2階	100名
和室集会室	5名
別館	22名

研修施設

集会室
研修棟
はなれ
キャンプ場(野外炊さん場)



各施設の名前をクリックいただくと、

写真付きのページに移動します！

[トップへ戻る](#)

本館2階(定員100名)

1号室～12号室(2段ベッド)



5号室と10号室は定員10名。その他は8名まで。



ベッド



ロッカーはありません。

2階フロア



洗面所



本館2階には、全部で12の部屋があり、最大100名までのご利用が可能です。

周辺環境も非常に良く、ベランダから見える景色は気持ちがいいです！

(下が本館2階からの景色)



大浴場

脱衣場



浴室



浴室



小浴場

脱衣場



浴室



浴室



[施設のご案内に戻る](#)

[トップへ戻る](#)

安否情報

http://detail.chiebukuro.yahoo.co.jp/qa/question_detail/q1357545308

行政等が出した正確な情報ではありません。



岩手県岩泉町小本地区の被害状況を教えてください。死者はいるのか？不明者はいるのか？

岩手県岩泉町小本地区の被害状況を教えてください。死者はいるのか？不明者はいるのか？ 建物は？ 何でもいいです。お願いします。

違反報告

質問日時: 2011/3/13 15:43:20 残り時間: 4日間

並び替え: 回答日時の 新しい順 | 古い順



kurozaemon44さん

2011-03-13 10:38:51 のTwitterの書き込みに

『(3/12 22時時点情報)小本駅まで津波が達したらしく、支所辺りまで壊滅的。ただ小学校は浸水程度で済んでるみたい。三浦民宿の周りは何軒か流されたみたいです。地元消防団は行方不明がいるかどうか確認作業中。今のところ行方不明者なし』

どうのがありました。

2011-03-12 22:56:13 同じくTwitterで

『3/12 21:00時点/被害・避難情報…岩泉町:死者1名、避難者不明、約130世帯が被害。小本駅まで浸水。』

というもあります。どちらも地元の方の発信のようです。

被災地域の各警察本部は安否情報を中心に被災地の情報を伝えるネットワークを立ち上げたと報道で伝えていました。



noberiaさん

毎年小本にお邪魔しているものです。

埼玉にいる小本出身の方からいただいた情報を記載します。

岩泉町内で被災・避難しているのは小本字小本の人だけで、それぞれ親戚や中野など周りの集落の人たちに面倒をみてもらっているそうです。地元の感覚では、田老、山田、宮古のほうが酷いとのこと。

被災範囲は

小本・・・小学校まで浸水、三浦民宿あたりまで全壊、海に近い家は流されているようです。

中野・・・小本駅、工藤民宿まで浸水。

小成・・・小成トンネルまで浸水。

2011/3/14 21:30頃頂いた現地からの追加の情報では、

中野地区は電気が復旧したそうです。

小本地区の皆さんは岩泉の町民会館、ホテル愛山、温泉ホテルに分かれて避難しているとのこと。

携帯エリアがかなり狭くなっていてなかなか連絡がとれない状態とのこと。

この地方の芸能は全国にファンが多いですが、応援メールなどは控えたほうがいいかもしれませんね。

私も心配でたまりませんが、これまで入った情報のニュアンスでは、人は助かっているといった感じのようです。

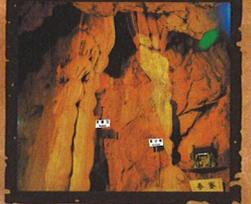
お互い希望をもって見守りましょう。

日本鍾乳洞八景

岩手県岩泉町
龍泉洞



高知県香美市
龍河洞



福島県田村市
あぶくま洞



長崎県西海市
七ツ釜鍾乳洞



東京都奥多摩町
日原鍾乳洞



熊本県球磨村
球泉洞



山口県秋芳町
秋芳洞



鹿児島県知名町
昇竜洞



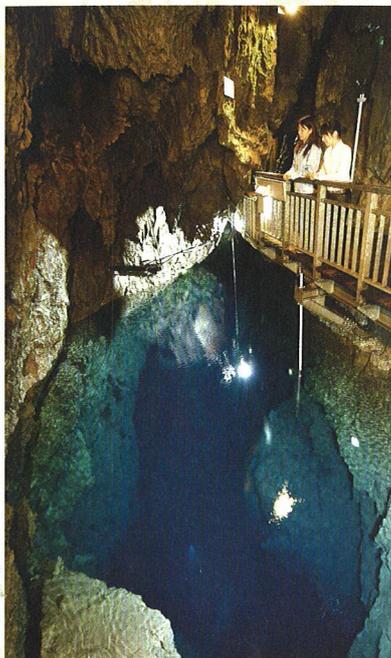
自然が造り出す芸術
神秘の世界へいざよう。

ドラゴンブルーが誘う
無限の美 大地底湖

龍泉洞 *Ryusendo*

岩手県岩泉町

【管理者】岩泉町 【延長】2,500m 【内公開】700m



宇霊羅山(ウレイラ)の東麓に開口する龍泉洞は、国の天然記念物にも指定されており、無数の鍾乳石や石筍、地底湖が広がる美しい鍾乳洞です。豊富な地下水により創られた「大地底湖」は、幻想的なドラゴンブルーの湖水をたたえ、世界でも有数の透明度を誇っています。昭和42年には3億年前に絶滅したとされていた“バシネラ”(むかしえび)が発見され、その生命力、そしてその小さな命を育んできた自然の力には、驚嘆を覚えます。

岩泉町の概要

東西51km、南北41kmと本州一広い町・岩泉町は、北上山系の東部、下閉伊郡の北部にある。四方を1,000～13,000mの高山に囲まれた山林の町である。龍泉洞をはじめ、豊富な観光資源に恵まれ、北部陸中海岸の景勝地「熊の鼻」や白亜紀の草食性大型恐竜「モン竜」の化石が発見された茂師海岸などがある。おもな産業は、観光のほか、農林漁業、畜産業である。



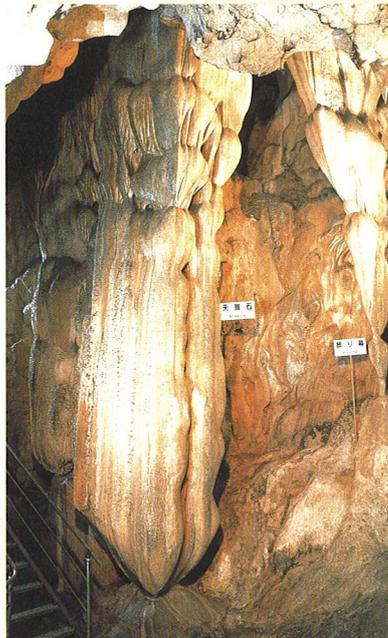
【位置】	岩手県北上山系東部に位置し、太平洋を東に臨む。
【面積】	992.91km ²
【人口】	11,952人(平成19年8月1日現在)
【基幹産業】	農林、畜産、観光
【行政】	町長:伊達勝身 副町長:日向恭之
【議会】	定数18人 議長:昆忠泰 副議長:島山直人

悠久の歴史が眠る、
幽玄の世界

龍河洞 *Ryugado*

高知県香美市

【管理者】(財)龍河洞保存会 【延長】4,000m 【一般コース】1,000m 【冒険コース】200m



永い歳月をかけて海中より隆起した三宝山、地中には神秘的な石の芸術があり、悠久の時を経て作られた自然の造形、そのおもしろい形と、ユニークなネーミングをもつ鍾乳石や石筍は、見る者を飽きさせることがなく、ライトアップの中で幽玄の世界を伝えています。また、出口付近には弥生時代、古代人が置き忘れた長頸の土器も見られます。今では壺の三分の一が石灰華に覆われ離れなくなっており、考古学上貴重な資料として知られています。冒険コースとして予約限定で一部公開しています。

香美市の概要

高知平野の北東部に位置し、南に黒潮踊る太平洋を望む香美市は平成18年3月1日に土佐山田町、香北町、物部村が合併し誕生しました。「土佐打刃物」「龍河洞」に「アンパンマンミュージアム」「べふ峡温泉」と、これまで培われてきた自然や歴史、文化それぞれの魅力が香美市として結ばれ、新たな一歩を踏み出しました。



【位置】	高知県の中央部、高知平野の穀倉地帯北東部に位置する。
【面積】	538.22km ²
【人口】	29,290人(平成19年8月1日現在)
【基幹産業】	農林、商工業
【行政】	市長:門脇禎夫 副市長:石川晴雄 収入役:明石猛
【議会】	定数25人 議長:中澤愛水 副議長:山本芳男